

第1回 吹田市健都グランドオープンイベント等企画・運營業務
委託事業者選定会議 部会 議事要旨

1 日時

平成31年1月25日（金）9時55分～10時55分

2 場所

吹田市役所 中層棟4階 第4委員会室

3 出席者

平野部会長、松永委員、北口委員、国領委員

4 案件

- (1) 選定会議の進め方について
- (2) 公募プロポーザル実施要領等について
- (3) 評価項目について
- (4) その他

5 議事概要

次第及び各案件につき、資料に基づき事務局から説明した。
その後、以下の質疑応答があった。

【委員】

グランドオープンイベントの実施に当たり、摂津市と具体的な合同イベントを開催するなど、連携する予定はあるか。

【事務局】

現時点で具体的なイベントを企画する予定はまだない。しかし、日頃から連絡調整会議などを通じて連携を図っており、摂津市と合同で健都グリーンウォークなどのイベントを企画・実施している。

【委員】

前回の健都オープンイベントの選定の際に、一過性のイベントで終わらせず「継続性」のある仕組みを残せるような観点が重要だと意見したが、実際には仕組みを残すことに苦勞していた印象を持つ。今回の公募ではその点を踏まえ、継続性の観点を市が求める条件として、一層強調してはどうか。

【事務局】

反映させる方向で検討したい。

【委員】

一般の方にとって市域は関係ないので、吹田市・摂津市の立場にあまりとらわれず市の健都から離れたところに居住する方々にも訴求するものがあるとよい。吹田市全域に吹田市が健康について力を入れていることをPRすることで、継続性にもつながるのではないか。

【事務局】

今回イベントの対象とする「市民」は、必ずしも吹田市民に限るものではなく、摂津市を含む周辺地域も視野に入れた提案を募る考え。吹田市内においても近隣の健都周辺だけでなく、市全体への波及効果を意識していきたい。

【委員】

シンポジウムと市民向けイベントだけをもって、市民が行動変容を起こせる理想的な状態に至るのは容易ではない。まずは、事業者には他の関係者・地権者を巻き込んだ提案をするなどの工夫を求めるのも良いと思う。市側で連携できそうな想定や候補があればあらかじめ提示してもよいのでは。

【事務局】

募集要項に全て示すことは難しいかもしれないが、御指摘のとおり健都内の地権者と連携した提案がされるような要項となるよう検討する。

【委員】

本年7月にオープンする国循との連携だけでなく、様々な関係者との連携・PRが図られるよう留意してほしい。

【委員】

チラシ・ポスターなど広報媒体について配布数の規模感は。ホームページ等のインターネット経由のPRもあると思うが。

【事務局】

ターゲットを絞り込む案や幅広く呼び掛けるなど、事業者の提案をもとに協議することになると考える。紙媒体以外の手法や対象とする範囲は事業者提案をもとに柔軟に対応できるかと思っている。

【委員】

採点評価項目のうち、一部の項目で評価の視点が重複していないか。

【委員】

集客や告知を事業者の提案に委ねる一方で、その工夫に対する配点が軽い印象を持つ。極論、企画は面白くても人を呼びこめないイベントと、企画はイマイチだが人を呼び込めるイベントのどちらを天秤にかけるか。

【委員】

吹田市が特に事業者の創意工夫を求めたい項目について、配点の重みづけをしてよいと思う。それが提案しようとする事業者へのメッセージになる。

【事務局】

ご意見を踏まえ、評価項目や配点の重みづけを一部修正したい。

【委員】

(エ) 価格に関する評価は、相対評価か絶対評価か。

【事務局】

絶対評価で行う。提案の内容に対する価格が妥当か、適正か、という観点で評価をお願いしたい。

【委員】

内容が詰まっているが価格は高い提案と、内容が薄い但価格は安い提案のように、提案されている内容と価格が妥当であれば、評価点は同じであると考えてよいか。

【事務局】

その通り。

【委員】

事業者目線では、イベントの後も事業者独自の事業等に関わりたいというような先行投資的な意味で、相場よりも安い見積額で提案するケースもあると思う。それが明白に分かれれば、評価できるという視点で考えたい。

【委員】

イベントでの著名人のキャスティングについて、提案された候補の方の招聘が本当に実現するのか、どこまで実現可能性が高いと評価できるのか判断が難しいと感じている。

【委員】

本当に実現性がありそうかという視点で質問をしたり、リスト選定の考え方や根拠を確認したりするなかで判断するのがよいのでは。

【事務局】

相手があつてのことなので、提案評価の段階で候補者のスケジュールを押さるのは現実的ではない。委員御指摘の観点から評価していただくものとする。

【委員】

特定の著名人ありきのプログラムであれば、その方のキャスティングが必須になると思うが、一定のコンセプトのもとで候補を絞って提案するというのであれば現実的かと思う。提案評価の段階で裏をとるなど確認することは困難だろう。

【事務局】

本日いただいた御意見を踏まえ事務局にて修正を行い、修正した募集要項等の案について報告させていただく。選定会議を経て、平成31年2月1日頃、募集要項等の公示を行う予定である。

次回の部会開催日は、3月26日（火）。吹田市役所にて、事業者からの提案について、プレゼンテーションと審査を行う予定。

以上